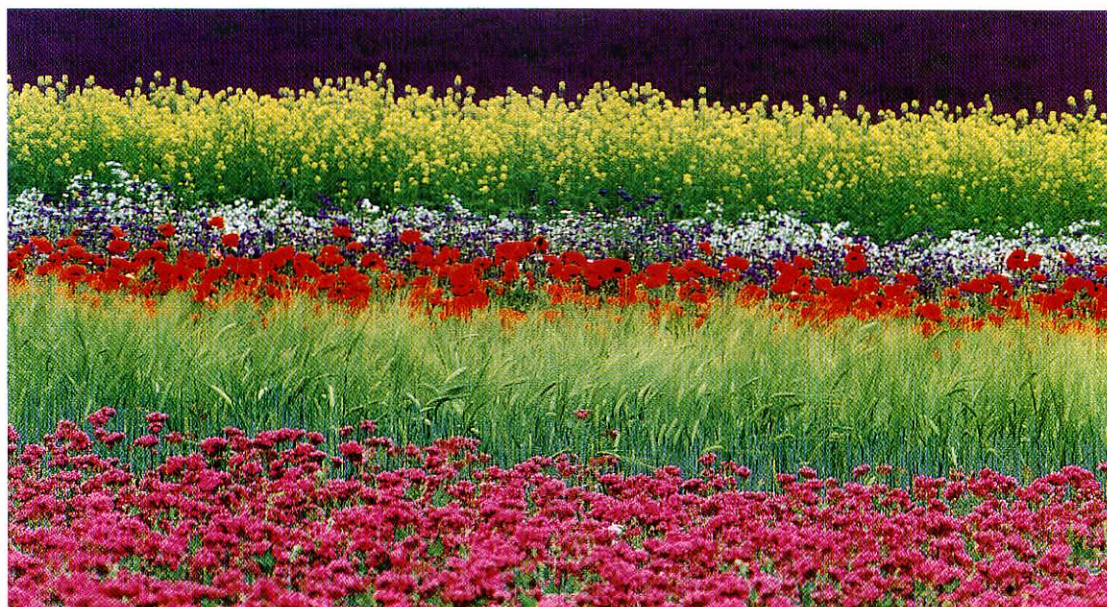


北海道情報大学学内報



● 目 次 ●

第7回合宿研修を終えて 長井学生部長 ……2	語学留学体験記 ～中国留学とは～ ……6
人・CLOSE-UP VOL.4	Library Information ……7
マクラティ助教授 ……3	CLUB自慢 ……8
海外訪問記 加藤助教授 ……4	ゼミナールちょっと拝見 ……9
着任にあたって ……5	編集後記 ……10

発行・北海道情報大学  
〒069-8585 江別市西野幌59-2 TEL011-385-4411 FAX011-384-0134



## 第7回合宿研修を終えて —新入生に向けて—

経営学科教授 学生部長 長井 敏行

第1回の合宿研修は、平成5年4月9日「国立日高少年自然の家」で第5期生の入学者に対して実施されました。第2回以降は、定山溪のホテルに場所を変えて行われ、以来今年の入学生で7回目の合宿研修が終了したことになります。この間、延べ学生数約1,820名・教職員数約120名が参加されています。回を重ね、春の伝統的行事になったと考えてよいと思います。

新入生に問いかけます。この合宿研修において、所属学科の学問体系、授業科目の履修方法、大学生生活のあり方、あるいは大学で必要な事務手続きなどを理解したり、自由時間にあつては新入生諸君がお互いに自分の意志を伝えあつたり、あるいは在学生や教職員とのコミュニケーションの場として十分利用してもらえたでしょうか。

短期研修のなかで、「学生生活をどのように過ごすべきか」との問いを發することは簡単ですが、考えをまとめかつそれを実行することは至難のことです。場合によっては、どうすべきか考えがまとまらないままの2ヶ月間だったという学生も多いものと考えられます。これから書き記すことは、悩んだり、迷っている具体的な出来事に対する解決策を提示しようというのではありません。何となく漠然と過ごしている学生に対して、抽象的に日常の心構えを示し、ひとつの参考にしてもらうことです。早速トライしてみましょう。

①何を学生生活の基本にしなければならないか

理由がなく、意欲がわからない場合は、常に学生の基本に戻るべきです。大学生生活は、学業、クラブ活動、アルバイトなど、さまざまなものから混然一体として成り立っています。このなかから、いずれが学生生活の基本であるかを確認すべきです。

②勉学を学生生活の柱にしなければならない

と分かっていながら、意欲がわからない、あるいはどう取り組むべきかが分からない学生へ

こうした学生は、自分が何に向いているか、何に興味を持っているのかが分からないことが多いのです。この原因が社会におけるさまざまな話題・問題、たとえば、現在の経済や技術の領域において、何が起きているかを理解できていないことに起因すると信じることです。したがって、解決策としては、新聞・テレビの討論番組・座談会などを通じて、社会に何が起きているかに関心を持ち、経済・技術の動向を知る努力をしましょう。そうすれば、おのずから何をすべきかが見えてきて意欲がでてくるはずですが、見いだせない学生は、あまりにも自分が幼いか、それとも理解できる水準に達していないかのどちらかだと認めて下さい。こうすることで次の解決策が出てくると考えましょう。

③アルバイト・友人関係について

アルバイトの経験が学業に還元されるかたちで、特定専門分野への興味のきっかけになることを望むのですが、この意義を過大に評価し、専門の習得に直接結びつくものと期待しすぎないようにしましょう。また、「友人」の大切さは言うまでもないことですが、いったん出来上がると、意外とその友人関係も限られた狭いもので、固定化されることが多いようです。閉塞がちにならないように、コミュニケーションの場を多く持つことです。

結論:いずれにしても勉学が基本であることを確認しましょう。迷ったとき、困ったとき、どんな場合でも学生の基本に戻ることです。そうすれば、かならず進むべき道が見つかり、そこで得た専門知識が諸君を助け豊かな将来を保証することになるものと信じます。



# 海外訪問記

## スウェーデンと中国の街で 出会った人々と風景から

教養課程助教授 加藤 喜久子

昨年9月から7ヶ月、スウェーデンと中国で、女性の職業経歴とライフスタイルの国際比較をテーマに、資料収集を行ってきた。人々の暮らしぶりをみるのも1つの勉強と、街にはよくでかけた。

ストックホルムでは、地下鉄の新しい駅は地底の洞窟に入っていくようであるが、中は若手の芸術家の手によって独特なアートがほどこされ、駅ごとに表情がある個性ある作りになっている。降りるところを間違えにくいという利点よりも、美術館のようで、駅という既成概念をくつがえすほどのインパクトがある。

中国では、空調付バス一本か、ミニバスと普通のバスを乗り継いで中心街へでた。初雪が降った日、バスの窓ガラスに「外は寒くても心は暖かい」という意味の言葉が貼ってあった。型が古いバスには、冷暖房が入らない。北京の人は現実主義者である。厚着をしてバスに乗り込む。寒いと不平をいうのでなければ、このスローガンは詩になるような気がした。春節のころ、普通のバスの窓に新年を祈る縁起の御札や紙でつくった飾りが思い思いに貼られているのに気づいた。空調付バスでは天井からくす玉がたれていた。また、飾りといえば、福の字が大衆食堂の窓に貼られているのを見かけた。逆さにしても貼られる。逆さすなわち「倒す」は、到達の「到」に通じる。私もドアに貼り付けておいた。

室内装飾という点ではスウェーデン人は抜群のセンスをもっている。どこの事務室を訪ねても、グラビアからぬけでるように、人がでてきた。中国の大学の図書館閲覧室で日よけの水色一色のカーテンをみたとき、ストックホルム大学女性学研究所の図書室にかかっていた大柄の花模様のはやかなカーテンが思い浮かんだ。ただ、文化・経済水準としてのセンスが発揮されるためには、建物のつくりだけでなく、個々人が部屋のカーテンの柄や使う家具の決定権をもつかどうかを考えてみる必要がある。だから、中国でもバス内部の飾りつけを誰が決めるのか、興味深かった。

今回は期せずしていろいろなものに遭遇したが、スウェーデンでは、9月に国政選挙があった。地下鉄のホームやエスカレーターの横の壁、バス待合室の仕切りやバスのボディに普段はられ

ている広告が、選挙期間のみ一斉に選挙用ポスターに代わった。休日に街にでたとき、中心街の広場では選挙演説の最中であった。シャッターを切っていたら、演説をしていた人がオペラ歌手のように歌い出して、聴衆から拍手喝采を受けていた。スウェーデン人って内気ではなかったのかしらと、おもわず微笑んでしまった。

歌といえば、中国でもエピソードがある。聞き取り調査を終え、北京の中心部から大学にもどろうとしたときのことだ。人と会う約束があり、あわててタクシーに乗った。日本語を勉強しているという運転手さんであった。仕事は何かと聞かれた。「研究、研究」と中国語で2回いうと、2つめのyan(2声)jiu(1声)という発音を、煙草(yan1声)と酒(jiu3声)ととられて、大笑いとなった。日本のどちらからというので、北海道と答えると、江沢民国家主席の訪問の直後で地名を覚えていてくれた。すると、彼は突然歌を歌い出した。耳を澄ますと、なんと「ソーラン節」であった。それから、一緒に大声をはりあげて、私は手拍子を打ちながら、「ヤーレン、ソーラン、ソーラン」と歌うことになった。運転がおろそかになってはと、ちょっと気になったが…。「北国の春」なども聞かせてくれ、サービス精神に感激した。北京に5年ほど住む日本人もしていない経験であった。中国で「福」を引き当てた爽快感があった。ちなみに、自分の車を持たなければできないタクシー運転手は花形稼業の1つである。現代版『駱駝祥子(ルオトウジャンツ)』(高校時代に私が愛読した人力車夫の物語)といえる。今年はそれを書いた老舎の生誕100年、新中国の50周年にあたる。



(写真は、第5回日本文学・韓国学北政シンポジウムに参加したときのものです。前列右端が筆者。)

## 着任にあたって



教養課程教授

宇都宮 芳 明

札幌に住んで四十年近くになりますが、このたび御縁があって本学に着任しました。開学以来昨年まで哲学を担当されて退職なさった河西章教授の後任ということで、私も前職の北大では哲学と倫理学を担当していました。哲学にかんする私の専門分野は、主として十八世紀から現代にいたるドイツ哲学ですが、ここ十数年は、あまりにも末梢的な事柄にかかづらっている現代哲学の風潮に疑問を感じ、人間の健全な常識に立脚した十八世紀カントの哲学の解明に励んでいます。

カントは、「自分で考えよ」ということを強調しました。人間のさまざまな心的能力の開発(カントはこれを「啓蒙」とよびましたが)には、まず

今春、新たに着任されました、お二人の先生に自己紹介して戴きました。

は他人の指導によらずに自分で考えることが大切だというのがカントの考えで、これはいつの時代にも、つまり現代にも通用する考えだと思います。情報社会化が進み、洪水のように溢れる情報のなかで、自分を見失わず、自分に合った情報を選び抜いて自己を形成していくためには、やはり自分で考えることが必要でしょう。それに、どれほど立派な機械ができて、それを発明したり操作したりするのは人間ですし、機械に情報を入力するのも人間です。この面で創造性を発揮しようとするれば、これまた自分で考えるという自主性が要求されるでしょう。私は哲学を通じて学生諸君に自分で考えることの大切さを訴え、創造力に富み、人間性においても豊かな人々が育っていくのを願っています。

最後に私の趣味ですが、その一つに碁があります。だいぶ前に『週刊碁』の紙上テストにパスし、日本棋院からアマチュア五段の免状を貰いましたが、実力は二、三段程度、学内に囲碁愛好家のクラブがありましたら仲間に入れて下さい。

## ある日のスケッチ



経営学科講師

坂 本 英 樹

研究室から隣の中学校の野球部の練習が見える。毎日のスケジュールらしく、実践形式で2塁盗塁の練習がおこなわれている。練習を見ながら、ふと時代の流れについて考えてみる。「海老で鯛を釣る」という諺がある。小学館の国語大事典によれば、「こと」は「言」、「わざ」は「業」であり、諺とは、昔から世界に広く言い習わされてきた言葉で、教訓や風刺を含んだ短句とされる。

アメリカの大学では、カリキュラムに昼食の

時間が組み込まれておらず、昼の時間帯の講義では、学生はハンバーガーを食べながら、コカ・コーラを片手に講義を聴講する。4月のわたしの1講目の講義中、コンビニ弁当を食べている学生がいた。カリキュラムどおり9時に教室にきて、講義に参加している感心な学生である。人間の行動は、その人がもつ、文化的、社会的、個人的、さらには心理的要因に起因しており、個人の価値観は千差万別である。そして、こうした個人の価値観の多様化、ライフ・スタイルの変化にともなって、社会における価値観も大きな変貌を遂げているのが、世紀末を迎えた現代にはかならない。

このような時代の変化は、人間個々人の価値観のみならず諺にも変化をもたらし、それらの意味を再考するときに訪れているのかもしれない。こんにち「海老はタイから輸入されている」。朝の9時から講義に出席していた学生は、食事を終えると10分程で退席していった。



私は昨年(1998年)の2月より1年間大学を休学して南京大学に語学留学をしていました。

まず私がなぜ中国に長期留学をしようと思ったかというそれは一昨年の夏の夏の上海への短期留学がきっかけでした。当時私は2年生だったので1年以上中国語を学んだ後にこの短期留学に参加したのですが、全然中国語が聞き取れず悔しい思いをしました。そしてこの1ヶ月では物足りない、中国に長期留学をして中国語を話せるようになりたいと強く思い、短期留学より帰国後すぐに両親や玉置先生と相談して翌年2月からの中国への長期留学を決定しました。

中国での留学生活ですが、すべてが新鮮な経験の連続でした。まず住むところですが二人部屋でした。私は情報大学の友達と二人で南京大学へ行っただけで最初の10日間ぐらいは一緒に住んでいましたが周りの日本人の友達から日本人同士では住まない方がいいというアドバイスがあったので2人とも引越越しをしてその後友達はスペイン人、アメリカ人と生活を半年ずつともにし、私はオーストラリア人、ドイツ人と生活をともにしていました。ちなみに私は英語が苦手だったのでオーストラリア人ともドイツ人とも日常会話は全て中国語でやりとりをしていました。お互いに母国語ではないので大変な面もありましたが、2人で辞書を引きながら会話するという事も多々ありそれも私にとってはいい中国語学習の機会でした。日本人同士ではこうはいきません。中国人と話をし、授業に出ることだけが中国語の勉強ではないのです。

そして留学生の寮ですがアメリカ、ドイツ、スペイン、フランス、イスラエル、ラオス、オーストラリア、韓国、マレーシア、ベルギー、など挙げればきりがなくたくさんの国々から学生がきているのでそれを活用しない手はないということで私はアメリカ人から英語を教えてもらっていたようにドイツ語や韓国語を習っている友達もいました。無料のマンツーマンレッスンです(私はその友達に日本語を教えました)。中国留学だからといっても中国語の勉強だけでなく本人のやる気次第でいろいろな言語が学べるとてもいい環境でした。

次に授業についてですがクラスはいろいろな国の人々が集まって一つのクラスを構成しているので日本語はもちろんのこと英語も全く使用せず、すべて中国語で授業が行われます。そのために中国語の難しいところを中国語で質問して中国語で答えが返ってくるのですからはじめは大変でしたが三、四ヶ月ぐらいするころ自然と中国語のわからないところを中国語で説明されてもわかるようになってきたのです(もちろん自主学習あってのことですが)。そして半年後

の二学期目には課題を与えられてそれについての簡単な意見交換ができるまでになりました。中国語はだいたい半年ぐらいでめどがついたと思います。

そして中国語学習において授業も大事ですが授業のない時にお店の人など現地の人と積極的に話をするのがとても重要です。恥ずかしがってなかなか現地の人などと話をしない人がいますがそれでは中国語はうまくなりません。授業は一日に四時間しかないのですからむしろ授業より授業時間外をいかに過ごすかという事が重要でそれが中国語の能力の差となって現れるのです。

次は食べ物についてですが食べ物に限らず物は本当に安いです。朝御飯はだいたい20円程度です。すまし、昼、夜も100円程度で済ませることができます。そして200円程度で日本でイメージするようなちゃんとした回鍋肉(ホイコーロー)、酢豚などの中華料理が食べられます。さらに肉まんやあんまんなどのいわゆる中華まんは10円以下です。ビールも瓶が一本100円しないので生活費はとにかく安く済みます。そして私も自炊していた時期がありました(寮には各階に炊事場があるので自分で野菜を買って自分で料理をすればもっと安く済ませることも可能です。ちなみに私は円安に苦しんでいた夏休み(日本円と中国元のレートはアメリカドルと日本円のレートをもとに決められるのです)は1日100円程度で暮らしていました。

最後に私にとっての中国留学はいいことだらけでむだなことは一つもありませんでした。中国語を学んだことだけでなくいろいろな人々と知り合いここに書ききれないほどのたくさんの貴重な体験ができました。私と友達が南京を離れる前の夜には25人もの大人教でホテルへご飯を食べに行き、寮で酒を飲み、そして当日の朝は30人以上の友達が私たちを見送ってくれました。こんな感動的でつらく悲しい別れは今まで22年間生きてきた中で一番でした。いつになるかわかりませんがこの南京で知り合ったいろいろな国の友達のところへ会いに行きたいです。

そして今、私は中国語の維持につとめ中国語の生かせる仕事に就きたいと思っています。最後にみなさんに言いたいことは4年間で順調に大学を卒業して就職するのもいいですが選択肢がそれ以外にもあるという事を考えてほしいと思います。留学に限らず少し寄り道してみるのもいいものです。

1999 6. 5



(左から3人目が筆者)

# Library Information

## 図書館 Question and Answer

library 「？」 & 「おこたえします！」

～「夏季休業中の図書館の利用」の巻～

**Q1** もうすぐ夏休み！  
図書館は、夏季休業期間中は、開館しているのですか？

**Ans** 8/9 (月) から、8/13 (金) は、お休みです。  
その他は、通常通り、月～金の9:30～17:30まで開館しています。  
レポート、試験勉強等は、「休み中は特に静かな図書館」を利用して、早目に取り組んでみてはいかがでしょうか？

**Q2** 夏休みに、他の大学の図書館を、利用してみたいのですが、勝手に行って、利用できるのですか？

**Ans** 本学図書館で、他機関の「利用願」を発行しています。  
カウンターに申し込んで下さい。その場で発行します。  
あとは利用したい図書館に、身分証明書と共に、「利用願」を提示し、その図書館の規程（貸出可 or 不可など）に従って、利用して下さい。

**Q3** せっかくの長期休み、たまには、読書に挑戦しようかと思うのですが…。

**Ans** 夏季休業期間中は、特別長期貸出を行います。通常、学部生は、2週間の貸出期間と決まっていますが、この期間は、休み明けまで、返却期限が延長されるので、ゆっくりと利用できるのです。(7/19 (月) から長期貸出スタート!!)  
「この夏挑戦！」という本があれば、図書館にある、『学生希望図書申込書』で購入希望を出してみるといいですよ！

図書の貸出、雑誌の貸出、ヘッドホンの貸出から、「この本がみつからない！」などの「Help me コール」もすべての窓口が、このカウンター。夢中にパソコン(& 机)にむかっていて、カウンターの前にたっても、全然気付いてくれない図書館員には、「すみません！」と、優しく声をかけて下さい。。。ちなみに、この学内報「ななかまど」は、バックナンバーを図書館にて保存。大学の過去の歴史に想いを寄せてみてはいかがでしょうか。。。

おなじみ、AVルーム。  
図書館にある映画LDは、「すべて見終わった！」という強者(つわもの)は是非、自己申告を。次回の「Library Information」で、「強者(つわもの)さん紹介」のコーナーなどを企画してみるのも面白いのでは。。。授業の空き時間など、利用が多い、AVルーム。席を譲り合い、マナーを守って、利用して下さい。





## サッカー部

4A1 江畑 暢彦

現在サッカー部は、4年生4名、3年生1名、2年生1名、1年生7名、マネージャー3名で活動しています。各学年の人数を見れば解るように、ほとんど1年生中心で、やっている状態です。週3回(月・水・金)ある練習で、1年生だけという日も少なくありません。このような状態と知り、サッカー部はダメだと思う方も大勢いるでしょう。確かに厳しい状態であることは間違いありません。しかし、見方を変え、今のうちから1年生が、自分達が中心という気持ちで活躍していけるということは、サッカー部にとって大きなプラス材料であると私は考えています。数年後にはきっと“道内有数の強豪チーム”になっているはずですよ。

そこで、皆様に耳寄りな情報です。そんなサッカー部が、ただいま部員募集中なのであります。“道内有数の強豪チーム(予定)”に入部すれば、J戦士も夢じゃないかも!?サッカーが好きな人、お酒が好きな人、両方共好きな人、是非一度見学に来て下さい。きっと入部したくなりますよ。

最後に、我々サッカーは、サッカーというものを本当に楽しんでやることを第一に考え、日々の練習に励んでいます。この様なサッカー部を長い目で見て、これからも応援して下さい。よろしくお願い致します。



## Art-club

2B2 鶴見 寛行

アートクラブは今まで、「自由」を身上に活躍してきました。

悪く言えば「無目的」とも言えるこの姿勢は、何の制約もないが為に極めてパワフルな人材を集める力を持っていたのです。

「何かを始めたいのだが、いまの情報大に用意されているサークルの中には自分に適合するものがない」

どうやら、こういった人達が集まって、アートクラブが成り立っているようなのです。

なるほど、その普段の活躍を覗いてみると、まずは創作活動(漫画・小説・イラスト・その他)、食べ歩き、旅行(バイクと車によるツーリング・ドライブ・キャンプ等々)、TRPG、サバイバル・ゲーム、ビデオ鑑賞(プロジェクターでの上映会)、雪祭り雪像制作…。

まだまだ出てきて紙面が埋まってしまうようなので、これくらいにしておきましょう。

こうして並べると、「なんだ、遊びでやっているだけじゃないか」と思うかもしれませんが、いえ、遊びでやっているだけではありません。各部員が本気で取り組んだ活動を、「形に残す」場所があるのです。それが、アートクラブ設立当初から続いていて今回で30冊目を数える、部誌の「ムーブメント」。毎年、東京に出張販売もしている「本」です。

もしもあなたが言葉にできない「何か」を始めたいと思うのなら、是非一度アートクラブを覗いてみて下さい。インターネットでの入部も受け付けています。訪問はこちらへ。↓

<http://www.Geocitys.co.jp/Berkeley-Labo/1211/>







角井ゼミ

ゼミの特徴は、三年生と四年生の二年間にわたって、実習室でゼミをおこなうということです。それは、パソコンの操作になれるということが大切だからです。

パソコンは、操作する人によって思いもかけないような働きをするものです。パソコンがどのような結果をだしてくれるかは予想できません。

パソコンは機械であって生物ではないけれども、使う人の創意工夫や個性によってさまざまな働きをするものです。

角井ゼミには多くの学生が参加しますが、その理由は、なんとか大学生のうちにコンピュータを使いこなせるようにしておきたいという思いが強いためです。講義だけでは理解できないとか、プログラム言語はむづかしいという学生にとっては、角井ゼミが向いているのではないかと思います。

情報革命といわれてさわがれて二十年もたちますが、本当に革命がおこっているのは現在です。日本はいま変身しつつあります。

情報革命は、日本はもちろんのこと世界をかえつつあります。大学の実習室で二年間パソコンを操作するという経験は、情報革命に対応できる能力をやしなってくれるでしょう。

今年になって一台二十万円以下のパソコンが登場しました。パソコンは自分で所有してインターネットにつないで利用するものです。実習室から世界に、道はつながっています。



浜淵ゼミ

浜淵ゼミに入った僕の話。

9611063 3A2 安川 智臣

僕は留年した。学校をやめようと思った。入学してから幾度とやめようと思ったがこの時はこれまで以上に深刻に思った。しかし僕はイベントごとに司会などをやったりこの学校を少し好きになりかけていたし、ここでやめると苦しいとすぐ投げだす癖がついてしまうと思いやめるのをやめた。と同時に一般的にいう普通に就職することは諦め、やはり夢を追うことにした。そしてやっと3年生になった僕は仲間たちの勧めもあり、浜淵ゼミに入った。3年生を主体にゼミを進めていく。他の奴らに比べ僕は恥ずかしくなる程物を知らないが、こんな僕にも解るようにバブルとは何か程度の話から先生は解説してくれる。この不景気な世の中だからこそ経営学科にいて日本経済や企業の勉強は最も役に立つのではないかと思う。僕は果たして就職するかわからないが、福祉や英文学科の奴らより浜淵ゼミ生の方がずっと、就職試験で意見を言えると思う。僕は大学受験で僕を落としてくれた学校に感謝すると同時に、この学校に浜淵教授がいたことを感謝している。大学受験では負けてもこのゼミのおかげで他校の奴に逆転できるんだ。僕はこの学校に来て以来、興味のある授業は皆無だったが、ゼミの話は役に立つし興味を持てた。久々に「勉強」している。自分から進んで調べるようになると最高だが今日も1人で自分のラジオ番組の練習をする。



## ◆◆ 教職員の動向 ◆◆

☆ 大 学 ☆

## ◇ 教員人事 ◇

5月1日付採用  
教 授 宇都宮芳明

## ◆◆ 4月～6月主要行事 ◆◆

☆ 大 学 ☆

4月5日(金) 教授会  
7日(水) 入学式  
(入学者 経営学科 129名、  
情報学科 128名、  
大学院 9名)15日(木) 親交会総会  
5月14日(金) 教授会  
6月11日(金) ♪  
24日(木) 体育祭  
25日(金) ♪

☆ 通信教育部 ☆

4月9日(金) 入学式  
(入学者 経営学科 77名、  
情報学科 639名、  
編入 18名)  
5月28日(金) 地方スクーリング(札幌・名古屋)  
～30日(日)  
6月4日(金) ♪ (全国)  
～6日(日)  
6月11日(金) ♪ (札幌・名古屋・  
大阪・広島・  
福岡・仙台)  
～13日(日)  
6月18日(金) ♪ (全国)  
～20日(日)  
6月21日(月) 前期レポート提出期間  
～28日(月)  
6月25日(金) 地方スクーリング(札幌・名古屋・  
大阪・福岡・  
仙台)

## ◆◆ 広報活動 ◆◆

\* 高校訪問 \*

4月21日 石狩・空知・後志・胆振・旭川地区  
～5月21日  
6月7日 渡島・松山地区  
～9日  
6月15日 日高・十勝・根室・釧路地区  
～18日  
6月21日 宗谷・北見・網走地区  
～25日  
6月14日 石狩・空知・後志・胆振・旭川地区(2回目)  
～7月2日  
6月29日 青森地区  
～7月1日

\* 説明会・相談会 \*

5月24日 進学相談会(函館・室蘭・札幌・釧路・  
帯広・北見 各会場)  
～6月5日  
6月3日 情報大学入試説明会  
(37高校42名出席)

\* 教育センター説明会への説明員派遣 \*

5月25日 広島教育センター  
5月28日 鹿児島教育センター  
6月4日 名古屋教育センター  
6月11日 新潟教育センター  
6月17日 北九州教育センター  
6月18日 福岡教育センター  
7月2日 大分教育センター  
7月2日 札幌教育センター

\* 校内ガイダンス \*

6月16日 芽室高校・栗山高校  
6月22日 稚内商工高校  
6月25日 白樺学園高校

## ◆◆ 主な来校者 ◆◆

4月21日(水) 名古屋教育センター 26名  
5月18日(火) 白樺学園高校教員 2名  
6月24日(木) 浦和工業高校生見学

## 編 集 後 記

さわやかな季節の到来である。カッコーの鳴き声の代わりに戦車の地響きや銃撃の音、人々の憎しみ合う罵声、肉親を失って嘆き悲しむ声が至るところで聞こえる地域が今、同じ地球上にあることは悲しいことである。平和を維持することが如何に大変なことか、どれだけの犠牲のもとに現在の平和があるのか、を改めて

思い返してみる。情報大は国際交流を進める第一歩として、中国の南京大学と契約を取り交わし、この夏からでも短期留学生を20名ほど派遣できるようになったとのこと。若い人たちがどんどん世界へ飛び出して、相互理解を深めてくれるとしたら、これほど嬉しいことはない。憎しみの代わりに強い友情の絆が生まれ、信頼の輪が広がって行くことを期待したい。

(U)

## 北海道情報大学学内報

「ななかまど」第13号

発行日 平成11年7月1日  
発行 北海道情報大学  
編集 学内報編集委員会